

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力

ヨヴォン行政郡ハサン・フセイノフ地区ナヴァボード村第58学校校舎建設計画供与式報告

平成28年1月26日、「ヨヴォン行政郡ハサン・フセイノフ地区ナヴァボード村第58学校校舎建設計画」の供与式が首都ドゥシャンベ市から南東に車で1時間半の距離にあるヨヴォン行政郡で行われました。本計画対象となったヨヴォン行政郡第58学校は、110世帯、735名が暮らすナヴァボード村唯一の学校です。

本計画実施前の同校校舎は、1992年の学校設立時に建設されたものでした。当時のタジキスタンは内戦が始まったばかりであり、混乱の中、行政郡による校舎建設費の捻出は難しい状況にありました。このため地元有志で資金を募り、独自の労力で校舎を建設しました。地元住民の尽力により建設された校舎ですが、建物は適切な基礎に欠けており、安全性や快適性に問題が生じていました。

今般本計画を通じ、頑強な新校舎が建設されました。既に使用が開始されている新校舎では、1年生から11年生までの児童・生徒160名が快適な環境で学習に専念しています。供与式では、日本からの支援に対し、児童・生徒、そして保護者からも大きな感謝の意が示されました。

本計画実施前の旧校舎の様子。外壁が大きく剥がれ、安全性に問題をきたしていました。教室にも大きなひび割れが幾つも見られました。



新校舎の外観と教室の様子。本計画実施にあたり、ヨヴォン行政郡より新規に机と椅子が整備されました。

供与式では児童・生徒、そして保護者から、日本の支援に対し、大きな感謝の拍手が送られました。

